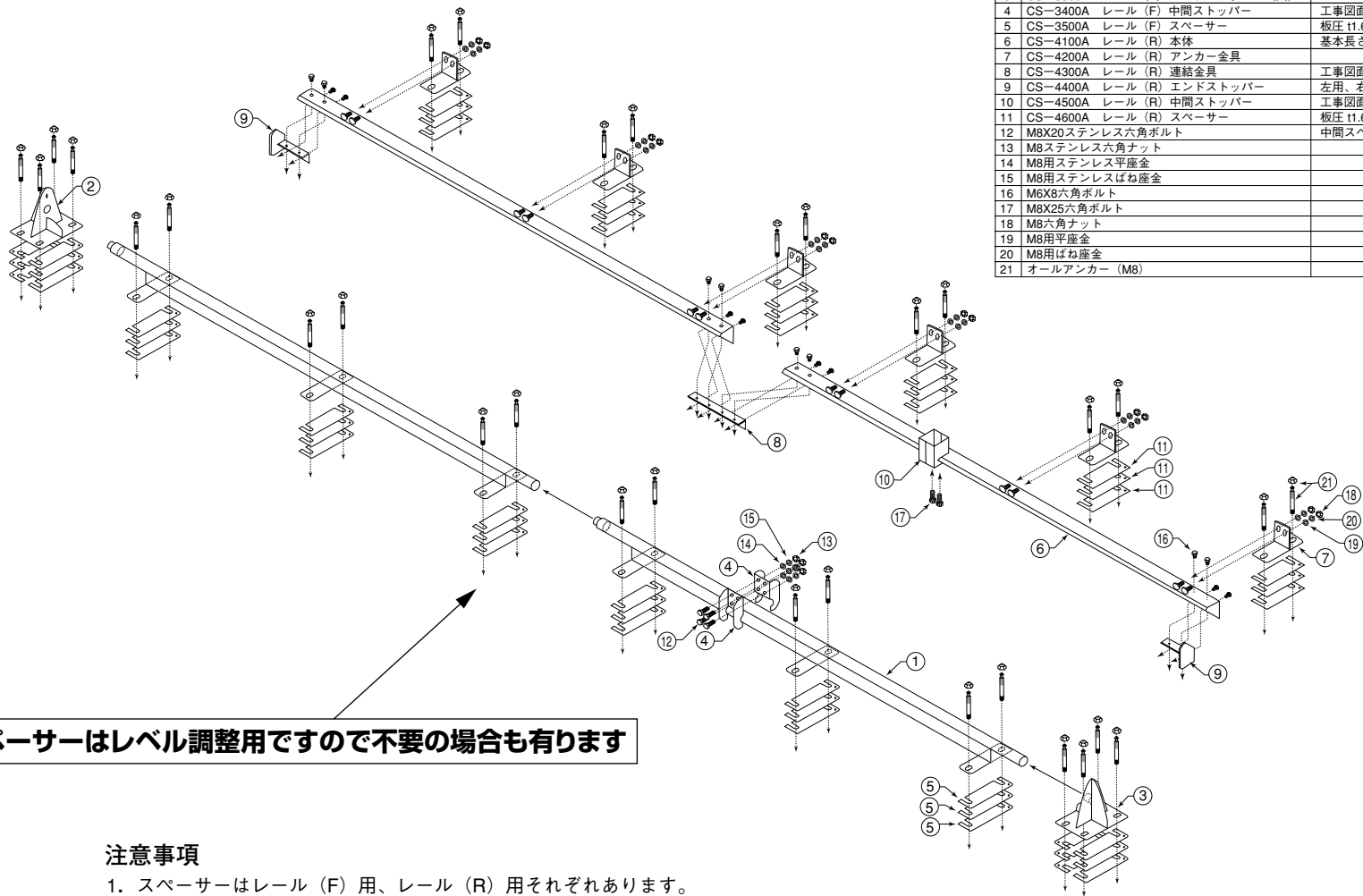


株式会社 ダイケン SR-PS 組立説明書 / ① レール部品図



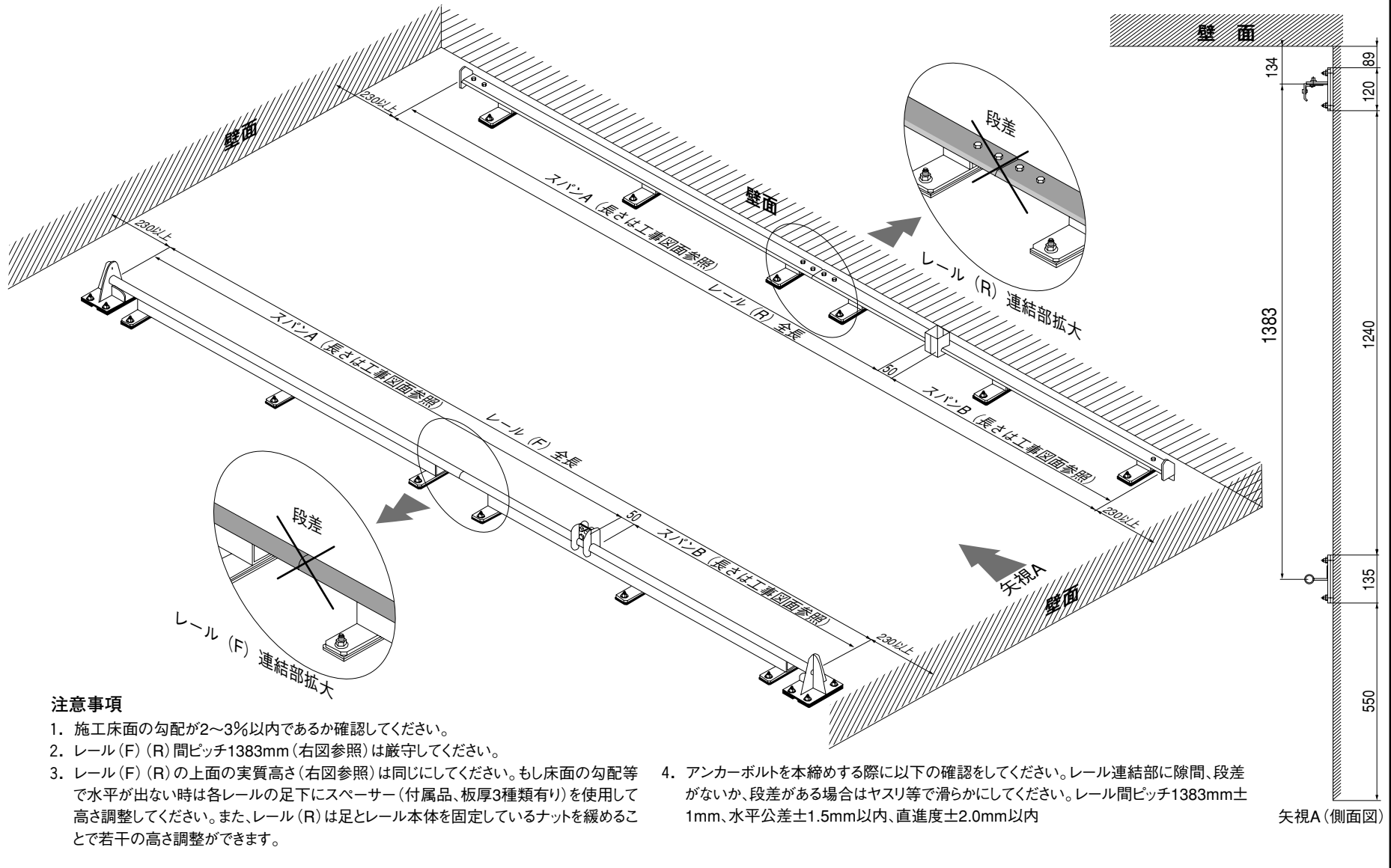
部品番号	品名	備考
1	CS-3100A レール (F) 本体	基本長さ1340mm~2440mmまで6種類有り
2	CS-3200A レール (F) エンドストッパー (凹)	
3	CS-3300A レール (F) エンドストッパー (凸)	
4	CS-3400A レール (F) 中間ストッパー	工事図面参照 (不要の場合有り)
5	CS-3500A レール (F) スパース	板厚 t1.6, t2.3, t3.2の3種類有り
6	CS-4100A レール (R) 本体	基本長さ1340mm~2440mmまで6種類有り
7	CS-4200A レール (R) アンカー金具	
8	CS-4300A レール (R) 連結金具	工事図面参照 (不要の場合有り)
9	CS-4400A レール (R) エンドストッパー	左用、右用有り
10	CS-4500A レール (R) 中間ストッパー	工事図面参照 (不要の場合有り)
11	CS-4600A レール (R) スパース	板厚 t1.6, t2.3, t3.2の3種類有り
12	M8X20ステンレス六角ボルト	中間スパース無しの場合不要
13	M8ステンレス六角ナット	◇
14	M8用ステンレス平座金	◇
15	M8用ステンレスばね座金	◇
16	M6X8六角ボルト	
17	M8X25六角ボルト	
18	M8六角ナット	
19	M8用平座金	
20	M8用ばね座金	
21	オールアンカー (M8)	

スパースはレベル調整用ですので不要の場合も有ります

注意事項

1. スパースはレール (F) 用、レール (R) 用それぞれあります。
又レール (F) のエンドストッパーは2枚並列で使用してください。
2. 床面の勾配に合わせて各場所のスパースの枚数、厚さを調整してください。

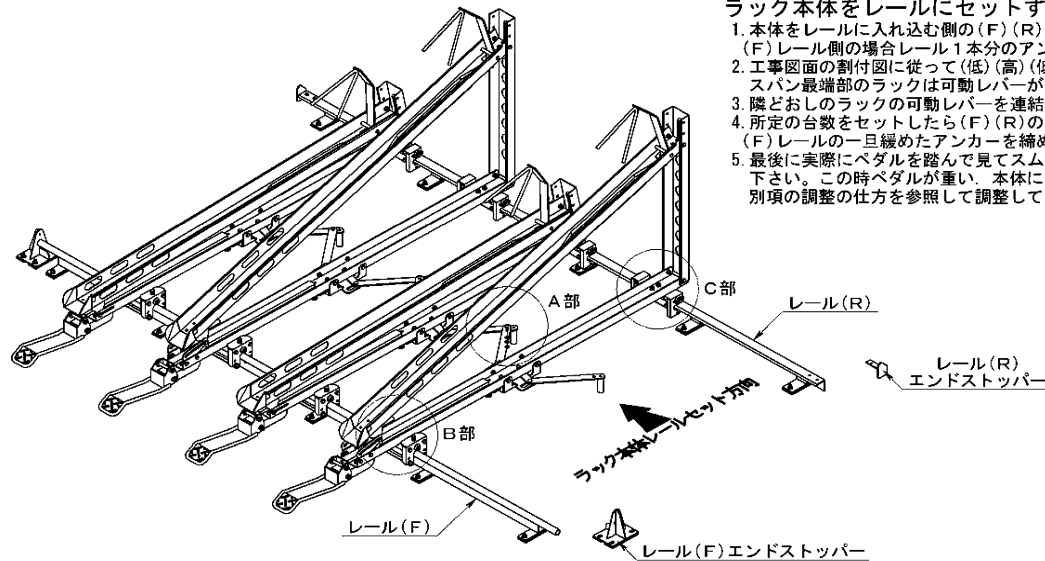
株式会社 ダイケン SR-PS 組立説明書 / ②レール部品図



株式会社 ダイケン SR-PS組立説明書 / ③レールへのラックセット

ラック本体をレールにセットする作業手順

1. 本体をレールに入れ込む側の(F)(R)の各エンドストッパーをはずす。(F)レール側の場合レール1本分のアンカーを緩めてははずします。
2. 工事図面の割付図に従って(低)(高)(低)(高)とレールに入れ込む。スパン最端部のラックは可動レバーが1本なので注意してください。
3. 隣どおしのラックの可動レバーを連結する。(A部拡大図参照)
4. 所定の台数をセットしたら(F)(R)のエンドストッパーを取り付け(F)レールの一旦緩めたアンカーを締め直します。
5. 最後に実際にペダルを踏んで見てスムーズに作動するか確認して下さい。この時ペダルが重い、本体にガタツキがあるなどの場合は別項の調整の仕方を参照して調整してください。

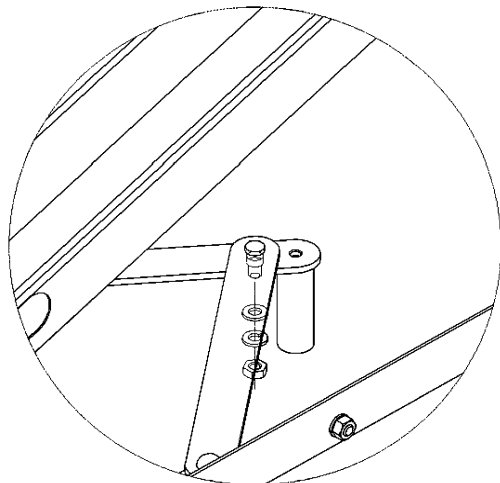


ペダルが重い、本体にガタツキがある時の調整の仕方
工場組立時には全数レールに通して作動検査を実施していますが
運搬、搬入、施工時の衝撃による狂い、レール間ピッチ、水平公差、
直進度、連結部の段差等の施工状態、またレールに付着したほこり
等の施工場所の環境などにより現場において若干の調整が必要な場合
があります。調整が必要な時は以下の手順で行ってください。

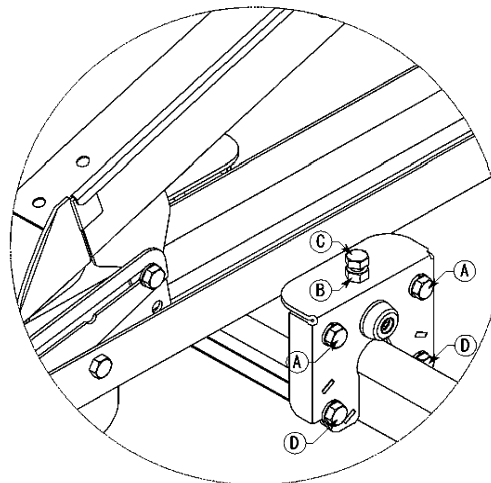
1. 調整箇所はスライドボックス(F)のベアリングのクリアランス調整となります。(下図B部拡大図参照)
2. M8ボルトA(左右計4ヶ所)をラチェットレンチ等で緩める。
3. M8ナットB(左右計2ヶ所)をスパナで緩める。
4. M8ボルトCをガタツキがある場合は時計方向へペダルが重い(ガタツキが無い)場合は反時計方向へ少しずつ回しながら本体を揺する等でガタツキを確認しながら調整します。(左右計2ヶ所)
5. 調整が終わったらM8ナットB(左右計2ヶ所)をスパナで締める。
6. M8ボルトA(左右計4ヶ所)をラチェットレンチ等で締める。

万が一の時のラック本体 1 台外しの作業手順

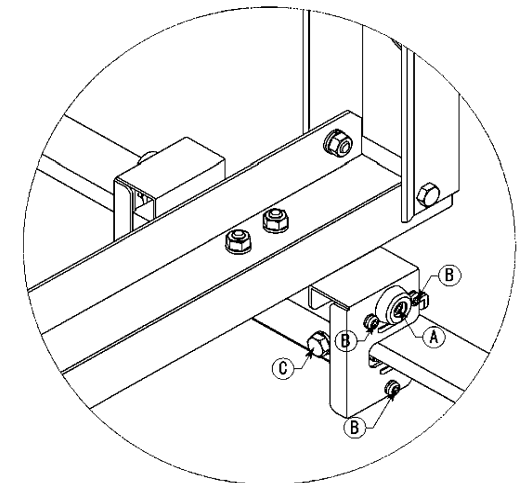
1. 可動レバーを外す。(下図A部拡大図参照)
外したいと思うラックの連結された可動レバー裏側のM8ナットをはずす。
 2. スライドボックス(F)の分解(下図B部拡大図参照)
側面板を固定しているM8ボルトAとDを外す。(左右計8ヶ所)
次に側面板を外側へ引き抜くように外してください。
下側のベアリングプレートが落下して分解されます。
 3. スライドボックス(R)の分解(下図C部拡大図参照)
側面板を固定しているM5ビスA(座金無し)とB(座金有り)を外す。
(左右計8ヶ所)
M8ボルトC(左右計2ヶ所)を外す。
次に側面板を外側へ引き抜くように外してください。
下側のベアリングプレートが落下して分解されます。
- ※組立は以上の逆の手順。(但しM8ボルトCは最後に本締めして下さい)



A部拡大図

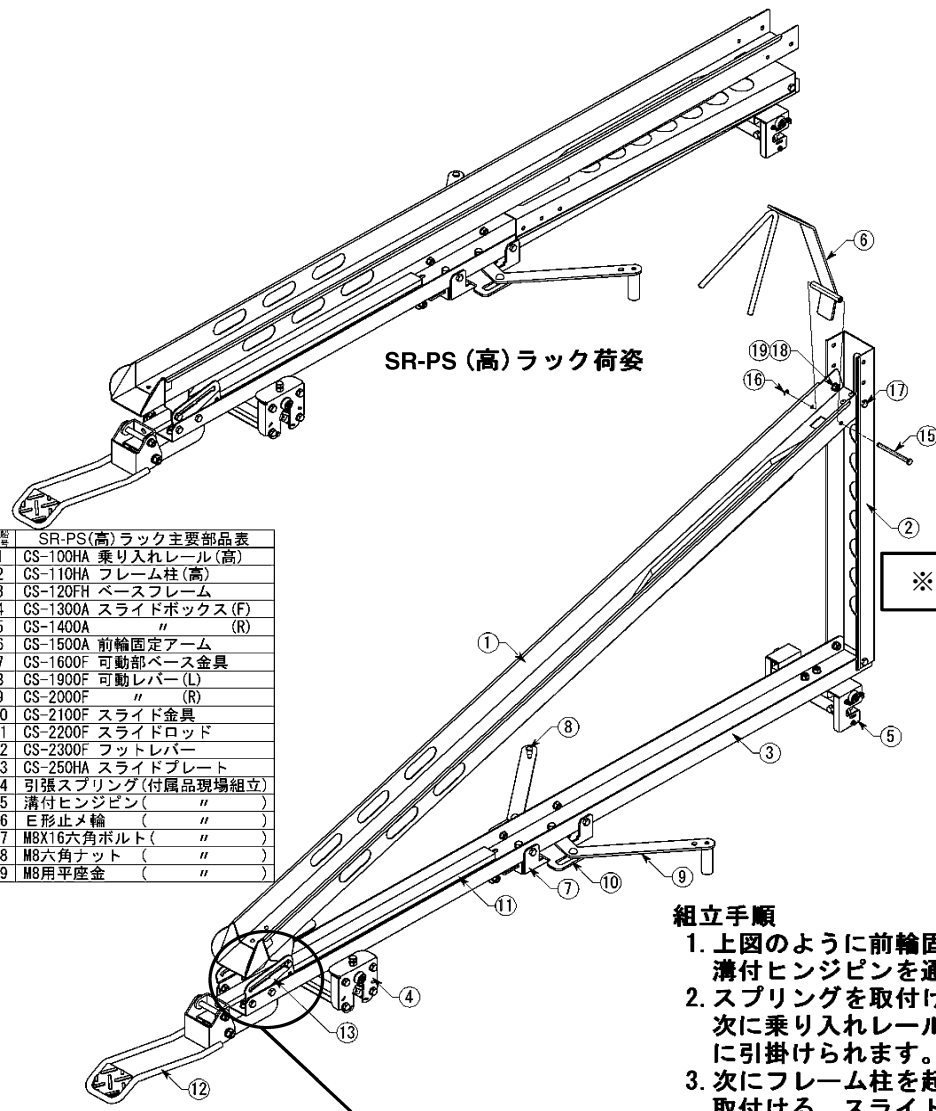


B部拡大図

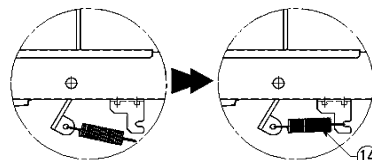


C部拡大図

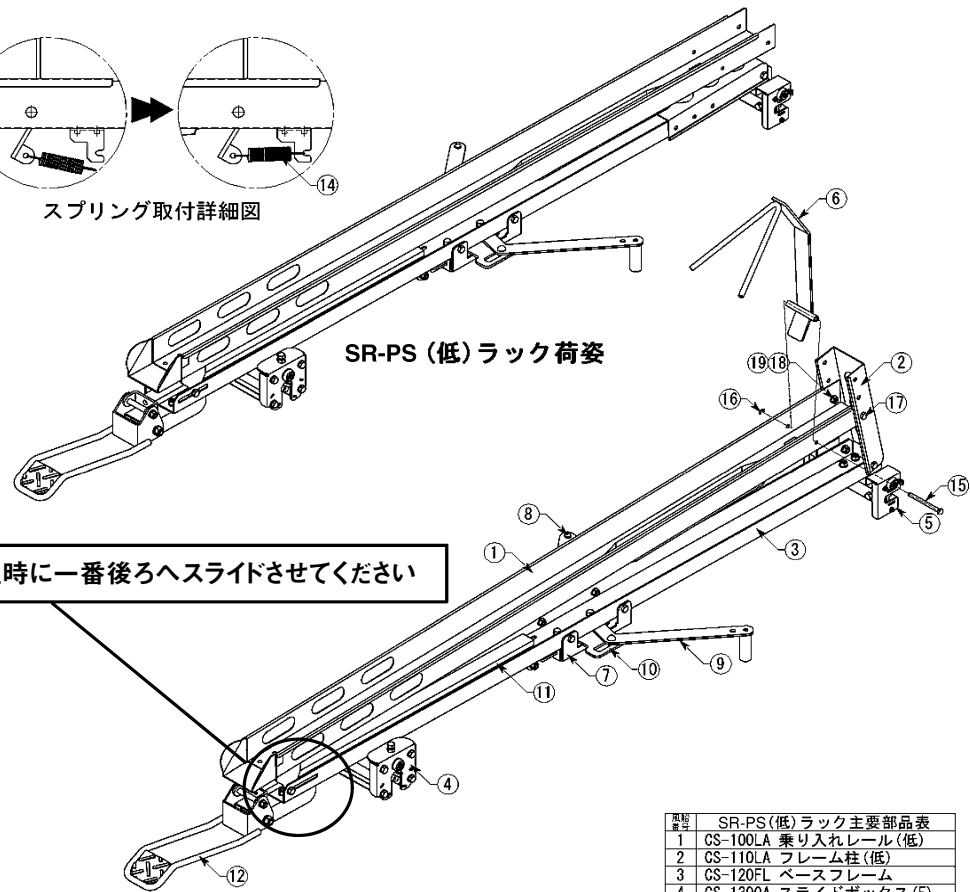
株式会社 ダイケン SR-PS組立説明書 / ④ 本体組立図



SR-PS (高)ラック荷姿



スプリング取付詳細図



SR-PS (低)ラック荷姿

部品番号	SR-PS(高)ラック主要部品表
1	CS-100HA 乗り入れレール(高)
2	CS-110HA フレーム柱(高)
3	CS-120FH ベースフレーム
4	CS-1300A スライドボックス(F)
5	CS-1400A " (R)
6	CS-1500A 前輪固定アーム
7	CS-1600F 可動部ベース金具
8	CS-1900F 可動レバー(L)
9	CS-2000F " (R)
10	CS-2100F スライド金具
11	CS-2200F スライドロッド
12	CS-2300F フットレバー
13	CS-250HA スライドプレート
14	引張スプリング(付属品現場組立)
15	溝付ヒンジピン(")
16	E形止メ輪(")
17	M8X16六角ボルト(")
18	M8六角ナット(")
19	M8用平座金(")

部品番号	SR-PS(低)ラック主要部品表
1	CS-100LA 乗り入れレール(低)
2	CS-110LA フレーム柱(低)
3	CS-120FL ベースフレーム
4	CS-1300A スライドボックス(F)
5	CS-1400A " (R)
6	CS-1500A 前輪固定アーム
7	CS-1600F 可動部ベース金具
8	CS-1900F 可動レバー(L)
9	CS-2000F " (R)
10	CS-2100F スライド金具
11	CS-2200F スライドロッド
12	CS-2300F フットレバー
13	欠番
14	引張スプリング(付属品現場組立)
15	溝付ヒンジピン(")
16	E形止メ輪(")
17	M8X16六角ボルト(")
18	M8六角ナット(")
19	M8用平座金(")

組立手順

1. 上図のように前輪固定アームを乗り入れレールに取付ける。穴を合わせて溝付ヒンジピンを通しE形止メ輪で抜け防止を行ってください。
2. スプリングを取付ける。上詳細図の様に先に前輪固定アーム側から引掛け次に乗り入れレール側の金具に引掛ける。プライヤー等を使用すると容易に引掛けられます。
3. 次にフレーム柱を起こして、原則として3列穴の最下部に乗り入れレールを取付ける。スライドの固定位置は原則として(高)は最前部(低)は最後部(上図参照)で固定してください。またフレーム柱下部の増し締めも忘れずに行ってください。

※組立時に一番前へスライドさせてください

※組立時に一番後ろへスライドさせてください